

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ホームからの依頼でボランティアの方が訪問してくださる回数は増えてきたが、こちらから地域に出向く数は少ない。より地域に密着した関係性を築くためには、受けるだけではなく、発信していかなければならない。	・保育園・小学校・ボランティアサークルとの定期的な交流の確立。 ・地域行事への参加。	・近隣の保育園・小学校へ広報の配布し、地域に施設の周知を図る。 ・地域の年間行事を把握して、希望者が行事に参加できるよう、家族の承諾、移動時間や手段の把握など、計画書を立案して事故トラブルが起きないように事前準備をしていく。	6ヶ月
2	35	年2回の防災訓練では夜間想定で避難訓練しており、入居者の避難後の見守りを地域の方をお願いした場合、入居者の情報がないと不安である。	見守る地域の方や駆けつけた消防隊員などが、避難入居者の名前を呼んで話しかけてもらうだけでも、入居者は安心できる。双方が安心できるよう入居者の氏名、身体状況、注意事項など、即座に把握できる様にする。	入居者一人ひとりの名札を作成する。 (顔写真・氏名・年齢・歩行レベル・視力・聴力・意思疎通レベル・注意事項 など)	3ヶ月
3	45	週2回以上の入浴が実施できるように、適宜に声をかけているものの、入浴の拒否が続いてしまう。	対象者の担当者会議を開き、改善案を話しあうことはしているが、ホームとして入浴を楽しみにしてもらえるように、様々なアプローチをしていき、全入居者の週2回以上の入浴を実施し清潔の保持を図る。	バラ湯、菖蒲湯、柚子湯など季節の行事には季節風呂を実施してきたが、「毎月第2週は〇〇〇の湯」と称し、季節の花や果物を浮かべて入浴できるように準備していく。また、入浴剤で色をつけ、普段と違う雰囲気を入浴を楽しんでもらえる様にする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。